

平成 22 年 度

交付税及び譲与税配付金特別会計財務書類

交付税及び譲与税配付金特別会計財務書類は、「特別会計に関する法律」第 19 条第 1 項の規定により、資産及び負債の状況その他の決算に関する財務情報を開示するために企業会計の慣行を参考として作成した書類である。

交付税及び譲与税配付金勘定

貸借対照表

(単位：百万円)

	前会計年度 (平成22年 3月31日)	本会計年度 (平成23年 3月31日)		前会計年度 (平成22年 3月31日)	本会計年度 (平成23年 3月31日)
<資産の部>			<負債の部>		
現金・預金	773,720	1,890,035	未払費用	9,181	6,678
その他の債権等	6,250,285	5,170,285	借入金	33,617,295	33,617,295
一般会計からの未 繰入額	6,250,285	5,170,285	その他の債務等	3,303,799	3,875,828
有形固定資産	0	0	一般会計からの繰 入に係る未精算額	3,303,799	3,875,828
物	0	0	負債合計	36,930,276	37,499,802
			<資産・負債差額の部>		
			資産・負債差額	△ 29,906,271	△ 30,439,482
資産合計	7,024,005	7,060,320	負債及び資産・ 負債差額合計	7,024,005	7,060,320

交付税及び譲与税配付金勘定

業務費用計算書

(単位：百万円)

	前会計年度 〔自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日〕	本会計年度 〔自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日〕
地方交付税交付金	15,820,237	17,193,551
地方特例交付金	462,011	383,165
地方譲与税譲与金	1,296,550	2,069,189
委託費	200	194
庁費等	44	49
その他の経費	4	4
減価償却費	0	0
支払利息	142,841	83,460
本年度業務費用合計	17,721,889	19,729,614

交付税及び譲与税配付金勘定

資産・負債差額増減計算書

(単位：百万円)

	前会計年度 〔自 平成 21 年 4 月 1 日 至 平成 22 年 3 月 31 日〕		本会計年度 〔自 平成 22 年 4 月 1 日 至 平成 23 年 3 月 31 日〕	
I 前年度末資産・負債差額	△	28,515,024	△	29,906,271
II 本年度業務費用合計	△	17,721,889	△	19,729,614
III 財 源		16,330,642		19,196,403
1 自 己 収 入		0		3
その他の財源		0		3
2 目的税等収入		1,319,806		2,058,107
租 税 収 入		1,319,806		2,058,107
3 他会計(勘定)からの受入		15,010,836		17,138,292
一般会計からの受入		15,010,836		17,138,292
IV 本年度末資産・負債差額	△	29,906,271	△	30,439,482

交付税及び譲与税配付金勘定

区分別収支計算書

(単位：百万円)

	前会計年度 〔自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日〕	本会計年度 〔自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日〕
I 業務収支		
1 財源		
一般会計からの受入	16,573,294	18,790,321
租税収入	1,319,806	2,058,107
その他の収入	0	3
前年度剰余金受入	624,128	773,720
財源合計	18,517,228	21,622,153
2 業務支出		
(1) 業務支出(施設整備支出を除く)		
地方交付税交付金	△ 15,820,237	△ 17,193,551
地方特例交付金	△ 462,011	△ 383,165
地方譲与税譲与金	△ 1,296,550	△ 2,069,189
委託費	△ 200	△ 194
庁費等の支出	△ 44	△ 49
その他の支出	△ 4	△ 4
業務支出(施設整備支出を除く)合計	△ 17,579,047	△ 19,646,153
業務支出合計	△ 17,579,047	△ 19,646,153
業務収支	938,181	1,975,999
II 財務収支		
借入による収入	33,617,295	33,617,295
借入金の返済による支出	△ 33,617,295	△ 33,617,295
利息の支払額	△ 164,460	△ 85,964
財務収支	△ 164,460	△ 85,964
本年度収支	773,720	1,890,035
翌年度歳入繰入	773,720	1,890,035
本年度末現金・預金残高	773,720	1,890,035

注 記

1 重要な会計方針

(1) 減価償却の方法等

① 有形固定資産

物品については、「減価償却資産の耐用年数等に関する省令」に定める耐用年数に基づく、残存価額を取得原価の10%とした定額法によっている。

(2) その他財務書類作成のための基本となる重要な事項

① 消費税等の会計処理方法

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2 追加情報

(1) 出納整理期間

本特別会計は出納整理期間が設けられており、出納整理期間中の現金の受払い等を終了した後の計数をもって会計年度末の計数としている。

(2) 表示科目の説明

① 貸借対照表

ア 資産の部

- ・「現金・預金」には、日本銀行預金を計上している。
- ・「一般会計からの未繰入額」には、「地方交付税法等の一部を改正する法律」(平成23年法律第5号)第1条の規定による改正前の「地方交付税法」(以下「旧地方交付税法」という。)附則第4条の2第2項及び第3項の規定に基づき、後年度の地方交付税交付金の総額に加算することとされている額を計上している。
- ・「物品」には、取得価格が50万円以上の物品について、取得価格から減価償却費相当額を控除した後の価額で計上している。

イ 負債の部

- ・「未払費用」には、民間金融機関等からの借入金に係る未払利息を計上している。
- ・「借入金」には、民間金融機関等からの借入金を計上している。
- ・「一般会計からの繰入に係る未精算額」には、「旧地方交付税法」附則第4条の2第4項及び第5項の規定に基づき、後年度の地方交付税交付金の総額から減額することとされている額を計上している。

② 業務費用計算書

- ・「地方交付税交付金」には、「地方交付税法」に基づき地方団体に交付した額を計上している。
- ・「地方特例交付金」には、「地方特例交付金等の地方財政の特別措置に関する法律」に基づき地方公共団体に交付した額を計上している。
- ・「地方譲与税譲与金」には、「地方揮発油譲与税法」、「地方税法等の一部を改正する法律」(平成21年法律第9号)第3条の規定による改正前の「地方道路譲与税法」(以下「旧地方道路譲与税法」という。),「石油ガス譲与税法」、「自動車重量譲与税法」、「航空機燃料譲与税法」、「特別とん譲与税法」及び「地方法人特別税等に関する暫定措置法」に基づき地方公共団体に譲与した額を計上している。
- ・「委託費」には、市町村分の普通交付税等の算定業務等を請け負う事業者に対する地方交付税算定等業務委託費を計上している。
- ・「庁費等」には、決算書の用途別分類が「物件費」に該当するものを計上している。
- ・「その他の経費」には、決算書の用途別分類が「旅費」及び「その他」に該当するものを計上している。
- ・「減価償却費」には、有形固定資産に係る減価償却費を計上している。
- ・「支払利息」には、借入金及び一時借入金の資金調達に関して発生した利息を計上している。

③ 資産・負債差額増減計算書

- ・「前年度末資産・負債差額」には、前年度の貸借対照表の「資産・負債差額」の額を計上している。
- ・「本年度業務費用合計」には、業務費用計算書の「本年度業務費用合計」の額を計上している。
- ・「その他の財源」には、国税収納金整理資金からの国税の還付金等の時効による支払不要額に係る収入を計上している。
- ・「租税収入」には、地方揮発油税、地方道路税、石油ガス税、自動車重量税、航空機燃料税、特別とん税及び地方法人特別税の収入額を計上している。
- ・「一般会計からの受入」には、「特別会計に関する法律」の規定に基づく地方交付税交付金、地方特例交付金及び借入金等に係る利子の財源として一般会計から受け入れた額、「旧地方交付税法」附則第4条の2第2項及び第3項の規定に基づき後年度の地方交付税交付金の総額に加算することとされている額の単年度減少額並びに「旧地方交付税法」附則第4条の2第4項及び第5項の規定に基づき後年度の地方交付税交付金の総額から減額することとされている額の単年度増加額の合算額を計上している。
- ・「本年度末資産・負債差額」には、本年度の貸借対照表の「資産・負債差額」の額を計上している。

④ 区分別収支計算書

ア 業務収支

- ・「一般会計からの受入」には、「特別会計に関する法律」に基づく地方交付税交付金、地方特例交付金及び借入金等に係る利子の財源として一般会計から受け入れた額を計上している。
- ・「租税収入」には、地方揮発油税、地方道路税、石油ガス税、自動車重量税、航空機燃料税、特別とん税及び地方法人特別税の収入額を計上している。
- ・「その他の収入」には、国税収納金整理資金からの国税の還付金等の時効による支払不要額に係る収入を計上している。
- ・「前年度剰余金受入」には、本特別会計の前年度剰余金を計上している。
- ・「地方交付税交付金」には、「地方交付税法」に基づき地方団体に交付した額を計上している。
- ・「地方特例交付金」には、「地方特例交付金等の地方財政の特別措置に関する法律」に基づき地方公共団体に交付した額を計上している。
- ・「地方譲与税譲与金」には、「地方揮発油譲与税法」、「旧地方道路譲与税法」、「石油ガス譲与税法」、「自動車重量譲与税法」、「航空機燃料譲与税法」、「特別とん譲与税法」及び「地方法人特別税等に関する暫定措置法」に基づき地方公共団体に譲与した額を計上している。
- ・「委託費」には、市町村分の普通交付税等の算定業務等を請け負う事業者に対する地方交付税算定等業務委託費を計上している。
- ・「庁費等の支出」には、決算書の用途別分類が「物件費」に該当する支出を計上している。
- ・「その他の支出」には、決算書の用途別分類が「旅費」及び「その他」に該当する支出を計上している。
- ・「業務収支」には、財源合計から業務支出合計を控除した額を計上している。

イ 財務収支

- ・「借入による収入」には、民間金融機関等からの借入金に係る収入を計上している。
- ・「借入金の返済による支出」には、民間金融機関等への借入金返済支出を計上している。
- ・「利息の支払額」には、借入金及び一時借入金に係る利子支払を計上している。

ウ 本年度収支以下の区分

- ・「本年度収支」には、業務収支と財務収支を合計した額を計上している。
- ・「翌年度歳入繰入」には、「本年度収支」の額を計上している。
- ・「本年度末現金・預金残高」には、「翌年度歳入繰入」の額を計上している。計上額は、貸借対照表の「現金・預金」と一致する。

(3) その他特別会計財務書類の内容を理解するために特に必要と考えられる情報

- ① 百万円未満切り捨てのため、合計が一致しないことがある。
- ② 百万円未満の計数がある場合には「0」で表示し、該当計数が皆無の場合には「―」で表示している。

附属明細書

1 貸借対照表の内容に関する明細

(1) 資産項目の明細

① 現金・預金の明細

(単位：百万円)

内 容	本年度末残高
政府預金(日本銀行預金)	1,890,035
合 計	1,890,035

② その他の債権等の明細

(単位：百万円)

債 権 の 種 類	相 手 先	本年度末残高	債 権 の 内 容 等
一般会計からの未繰入額	一般会計	5,170,285	「旧地方交付税法」附則第4条の2第2項及び第3項の規定に基づき後年度の地方交付税交付金の総額に加算することとされている額
合 計		5,170,285	

③ 固定資産の明細

(単位：百万円)

区 分	前年度末残高	本年度増加額	本年度減少額	本 年 度 減 価 償 却 額	評 価 差 額 (本年度発生分)	本年度末残高
(有形固定資産)						
物 品	0	—	—	0	—	0
合 計	0	—	—	0	—	0

(2) 負債項目の明細

① 借入金等の明細

(単位：百万円)

借 入 先	前年度末残高	本年度増加額	本年度減少額	本年度末残高
財政融資資金	12,784,784	11,684,794	12,784,784	11,684,794
民間金融機関	20,832,511	21,932,501	20,832,511	21,932,501
合 計	33,617,295	33,617,295	33,617,295	33,617,295

(注) 本年度増加額及び本年度減少額には、一時借入金(652,467,666百万円)は含んでいない。

② その他の債務等の明細

(単位：百万円)

債 務 の 種 類	相 手 先	本年度末残高
一般会計からの繰入に係る未精算額	一般会計	3,875,828
合 計		3,875,828

2 業務費用計算書の内容に関する明細

(1) 地方交付税交付金の明細

(単位：百万円)

名 称	相 手 先	金 額	支 出 目 的	連結対象の有無
地方交付税交付金	道府県、市町村	17,193,551	「地方交付税法」に基づき、地方団体間の財源の均衡化を図り、地方行政の計画的な運営を保障するため、国税5税の一定割合等を原資として交付	無
合 計		17,193,551		

(2) 地方特例交付金の明細

(単位：百万円)

名 称	相 手 先	金 額	支 出 目 的	連結対象の有無
児童手当及子ども手当特例交付金	都道府県、市町村、特別区	233,654	「地方特例交付金等の地方財政の特別措置に関する法律」に基づき、児童手当の拡充及び子ども手当の支給に伴う地方公共団体の負担の増大に対処するために交付	無
減収補てん特例交付金	都道府県、市町村、特別区	149,511	「地方特例交付金等の地方財政の特別措置に関する法律」に基づき、個人住民税における住宅借入金等特別税額控除の実施に伴う減収額及び自動車取得税の収入の減少に伴う市町村の自動車取得税交付金の減収額の一部を補てんするために交付	無
合 計		383,165		

(3) 地方譲与税譲与金の明細

(単位：百万円)

名 称	相 手 先	金 額	支 出 目 的	連結対象の有無
地方揮発油譲与税譲与金	都道府県、市町村、特別区	305,980	「地方揮発油譲与税法」に基づき、地方揮発油税の収入額に相当する額を譲与	無
地方道路譲与税譲与金	都道府県、市町村、特別区	0	「旧地方道路譲与税法」に基づき、地方道路税の収入額に相当する額を譲与	無
石油ガス譲与税譲与金	都道府県、指定市	12,458	「石油ガス譲与税法」に基づき、石油ガス税の収入額の2分の1に相当する額を譲与	無
自動車重量譲与税譲与金	市町村、特別区	308,131	「自動車重量譲与税法」に基づき、自動車重量税の収入額の1,000分の407に相当する額を譲与	無
航空機燃料譲与税譲与金	空港関係都道府県、空港関係市町村	14,716	「航空機燃料譲与税法」に基づき、航空機燃料税の収入額の13分の2に相当する額を譲与	無
特別とん譲与税譲与金	開港所在市町村	11,956	「特別とん譲与税法」に基づき、特別とん税の収入額に相当する額を譲与	無
地方法人特別譲与税譲与金	都道府県	1,415,945	「地方法人特別税等に関する暫定措置法」に基づき、地方法人特別税の収入額に相当する額を譲与	無
合 計		2,069,189		

(4) 委託費の明細

(単位：百万円)

名 称	相 手 先	金 額	支 出 目 的	連結対象の有無
地方交付税算定等業務委託費	財団法人地方自治情報センター	194	地方交付税算定額の集計分析等を委託	無
合 計		194		

3 資産・負債差額増減計算書の内容に関する明細

(1) その他の財源の明細

(単位：百万円)

款	項	相 手 先	金 額
雑 収 入	雑 収 入	財務省	3
合 計			3

4 区分別収支計算書の内容に関する明細

(1) その他の収入の明細

(単位：百万円)

款	項	相 手 先	金 額
雑 収 入	雑 収 入	財務省	3
合 計			3

交通安全対策特別交付金勘定

貸借対照表

(単位：百万円)

	前会計年度 (平成22年 3月31日)	本会計年度 (平成23年 3月31日)		前会計年度 (平成22年 3月31日)	本会計年度 (平成23年 3月31日)
<資産の部>			<負債の部>		
現金・預金	5,515	4,713			
			負債合計	—	—
			<資産・負債差額の部>		
			資産・負債差額	5,515	4,713
資産合計	5,515	4,713	負債及び資産・ 負債差額合計	5,515	4,713

交通安全対策特別交付金勘定

業務費用計算書

(単位：百万円)

	前会計年度 〔自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日〕	本会計年度 〔自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日〕
交通安全対策特別交付金	73,806	70,633
支出金	537	515
その他の経費	16	16
本年度業務費用合計	74,360	71,165

交通安全対策特別交付金勘定

資産・負債差額増減計算書

(単位：百万円)

	前会計年度		本会計年度	
	〔自	平成21年4月1日〕 〔至 平成22年3月31日〕	〔自	平成22年4月1日〕 〔至 平成23年3月31日〕
I 前年度末資産・負債差額		5,987		5,515
II 本年度業務費用合計	△	74,360	△	71,165
III 財 源		73,888		70,362
1 自 己 収 入		73,888		70,362
交通反則者納金収入		73,864		70,346
その他の財源		24		16
IV 本年度末資産・負債差額		5,515		4,713

交通安全対策特別交付金勘定

区分別収支計算書

(単位：百万円)

	前会計年度 〔自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日〕		本会計年度 〔自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日〕	
I 業務収支				
1 財源				
交通反則者納金収入		73,864		70,346
その他の収入		24		16
前年度剰余金受入		5,987		5,515
財源合計		79,876		75,878
2 業務支出				
(1) 業務支出(施設整備支出を除く)				
交通安全対策特別交付金	△	73,806	△	70,633
支出金	△	537	△	515
その他の支出	△	16	△	16
業務支出(施設整備支出を除く)合計	△	74,360	△	71,165
業務支出合計	△	74,360	△	71,165
業務収支		5,515		4,713
II 財務収支				
財務収支		—		—
本年度収支		5,515		4,713
翌年度歳入繰入		5,515		4,713
本年度末現金・預金残高		5,515		4,713

注 記

1 追加情報

(1) 出納整理期間

本特別会計は出納整理期間が設けられており、出納整理期間中の現金の受払い等を終了した後の計数をもって会計年度末の計数としている。

(2) 表示科目の説明

① 貸借対照表

ア 資産の部

・「現金・預金」には、日本銀行預金を計上している。

② 業務費用計算書

・「交通安全対策特別交付金」には、「道路交通法」の規定に基づき都道府県及び市町村に交付した額を計上している。

・「支出金」には、「道路交通法」の規定に基づき都道府県に支出した通告書送付費支出金を計上している。

・「その他の経費」には、賠償償還及払戻金を計上している。

③ 資産・負債差額増減計算書

・「前年度末資産・負債差額」には、前年度の貸借対照表の「資産・負債差額」の額を計上している。

・「本年度業務費用合計」には、業務費用計算書の「本年度業務費用合計」の額を計上している。

・「交通反則者納金収入」には、「道路交通法」の規定により納付された反則金を計上している。

・「その他の財源」には、預託金利子収入及び小切手支払未済金収入を計上している。

・「本年度末資産・負債差額」には、本年度の貸借対照表の「資産・負債差額」の額を計上している。

④ 区分別収支計算書

ア 業務収支

・「交通反則者納金収入」には、「道路交通法」の規定により納付された反則金を計上している。

・「その他の収入」には、預託金利子収入及び小切手支払未済金収入を計上している。

・「前年度剰余金受入」には、本特別会計の前年度剰余金を計上している。

・「交通安全対策特別交付金」には、「道路交通法」の規定に基づき都道府県及び市町村に交付した額を計上している。

・「支出金」には、「道路交通法」の規定に基づき都道府県に支出した通告書送付費支出金を計上している。

・「その他の支出」には、賠償償還及払戻金を計上している。

・「業務収支」には、財源合計から業務支出合計を控除した額を計上している。

イ 本年度収支以下の区分

・「本年度収支」には、業務収支と財務収支を合計した額を計上している。

・「翌年度歳入繰入」には、「本年度収支」の額を計上している。

・「本年度末現金・預金残高」には、「翌年度歳入繰入」の額を計上している。計上額は、貸借対照表の「現金・預金」と一致する。

(3) その他特別会計財務書類の内容を理解するために特に必要と考えられる情報

① 百万円未満切り捨てのため、合計が一致しないことがある。

② 百万円未満の計数がある場合には「0」で表示し、該当計数が皆無の場合には「―」で表示している。

附属明細書

1 貸借対照表の内容に関する明細

(1) 資産項目の明細

① 現金・預金の明細

(単位：百万円)

内 容	本年度末残高
政府預金(日本銀行預金)	4,713
合 計	4,713

2 業務費用計算書の内容に関する明細

(1) 交通安全対策特別交付金の明細

(単位：百万円)

名 称	相 手 先	金 額	支 出 目 的	連結対象の有無
交通安全対策特別交付金	都道府県及び市町村	70,633	「道路交通法」の規定に基づく交通安全対策特別交付金の交付	無
合 計		70,633		

(2) 支出金の明細

(単位：百万円)

名 称	相 手 先	金 額	支 出 目 的	連結対象の有無
通告書送付費支出金	都道府県	515	「道路交通法」の規定に基づく通告書送付費支出金の支出	無
合 計		515		

3 資産・負債差額増減計算書の内容に関する明細

(1) その他の財源の明細

(単位：百万円)

款	項	相 手 先	金 額
雑 収 入	雑 収 入	財務省等	16
合 計			16

4 区分別収支計算書の内容に関する明細

(1) その他の収入の明細

(単位：百万円)

款	項	相 手 先	金 額
雑 収 入	雑 収 入	財務省等	16
合 計			16

合 算 貸 借 対 照 表

(単位：百万円)

	前会計年度 (平成22年 3月31日)	本会計年度 (平成23年 3月31日)		前会計年度 (平成22年 3月31日)	本会計年度 (平成23年 3月31日)
＜資産の部＞			＜負債の部＞		
現金・預金	779,236	1,894,748	未払費用	9,181	6,678
その他の債権等	6,250,285	5,170,285	借入金	33,617,295	33,617,295
一般会計からの未 繰入額	6,250,285	5,170,285	その他の債務等	3,303,799	3,875,828
有形固定資産	0	0	一般会計からの繰 入に係る未精算額	3,303,799	3,875,828
物 品	0	0	負債合計	36,930,276	37,499,802
			＜資産・負債差額の部＞		
			資産・負債差額 △	29,900,755	△ 30,434,769
資産合計	7,029,521	7,065,033	負債及び資産・ 負債差額合計	7,029,521	7,065,033

合算業務費用計算書

(単位：百万円)

	前会計年度 〔自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日〕	本会計年度 〔自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日〕
地方交付税交付金	15,820,237	17,193,551
地方特例交付金	462,011	383,165
地方譲与税譲与金	1,296,550	2,069,189
交通安全対策特別交付金	73,806	70,633
委託費	200	194
支出金	537	515
庁費等	44	49
その他の経費	20	20
減価償却費	0	0
支払利息	142,841	83,460
本年度業務費用合計	17,796,250	19,800,780

合算資産・負債差額増減計算書

(単位：百万円)

	前会計年度		本会計年度	
	〔自	平成21年4月1日〕	〔自	平成22年4月1日〕
	至	平成22年3月31日〕	至	平成23年3月31日〕
I 前年度末資産・負債差額	△	28,509,036	△	29,900,755
II 本年度業務費用合計	△	17,796,250	△	19,800,780
III 財 源		16,404,531		19,266,766
1 自 己 収 入		73,888		70,365
交通反則者納金収入		73,864		70,346
その他の財源		24		19
2 目的税等収入		1,319,806		2,058,107
租 税 収 入		1,319,806		2,058,107
3 他会計(勘定)からの受入		15,010,836		17,138,292
一般会計からの受入		15,010,836		17,138,292
IV 本年度末資産・負債差額	△	29,900,755	△	30,434,769

合算区分別収支計算書

(単位：百万円)

	前会計年度 〔自 平成 21 年 4 月 1 日 至 平成 22 年 3 月 31 日〕	本会計年度 〔自 平成 22 年 4 月 1 日 至 平成 23 年 3 月 31 日〕
I 業 務 収 支		
1 財 源		
一般会計からの受入	16,573,294	18,790,321
租 税 収 入	1,319,806	2,058,107
交通反則者納金収入	73,864	70,346
その他の収入	24	19
前年度剰余金受入	630,116	779,236
財 源 合 計	18,597,105	21,698,031
2 業 務 支 出		
(1) 業務支出(施設整備支出を除く)		
地方交付税交付金	△ 15,820,237	△ 17,193,551
地方特例交付金	△ 462,011	△ 383,165
地方譲与税譲与金	△ 1,296,550	△ 2,069,189
交通安全対策特別交付金	△ 73,806	△ 70,633
委 託 費	△ 200	△ 194
支 出 金	△ 537	△ 515
庁 費 等 の 支 出	△ 44	△ 49
その他の支出	△ 20	△ 20
業務支出(施設整備支出を除く)合計	△ 17,653,408	△ 19,717,319
業 務 支 出 合 計	△ 17,653,408	△ 19,717,319
業 務 収 支	943,697	1,980,712
II 財 務 収 支		
借入による収入	33,617,295	33,617,295
借入金の返済による支出	△ 33,617,295	△ 33,617,295
利息の支払額	△ 164,460	△ 85,964
財 務 収 支	△ 164,460	△ 85,964
本 年 度 収 支	779,236	1,894,748
翌年度歳入繰入	779,236	1,894,748
本年度末現金・預金残高	779,236	1,894,748

注 記

1 重要な会計方針

(1) 減価償却の方法等

① 有形固定資産

物品については、「減価償却資産の耐用年数等に関する省令」に定める耐用年数に基づく、残存価額を取得原価の10%とした定額法によっている。

(2) その他財務書類作成のための基本となる重要な事項

① 消費税等の会計処理方法

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2 追加情報

(1) 出納整理期間

本特別会計は出納整理期間が設けられており、出納整理期間中の現金の受払い等を終了した後の計数をもって会計年度末の計数としている。

(2) その他特別会計財務書類の内容を理解するために特に必要と考えられる情報

① 百万円未満切り捨てのため、合計が一致しないことがある。

② 百万円未満の計数がある場合には「0」で表示し、該当計数が皆無の場合には「―」で表示している。

附属明細書

1 勘定別の資産及び負債の明細

(単位：百万円)

	交付税及び譲 与税配付金勘 定	交通安全対策 特別交付金勘 定	相 殺 消 去	交付税及び譲 与税配付金特 別会計合計
<資 産 の 部>				
現 金 ・ 預 金	1,890,035	4,713	—	1,894,748
そ の 他 の 債 権 等	5,170,285	—	—	5,170,285
一般会計からの未繰入額	5,170,285	—	—	5,170,285
有 形 固 定 資 産	0	—	—	0
物 品	0	—	—	0
資 産 合 計	7,060,320	4,713	—	7,065,033
<負 債 の 部>				
未 払 費 用	6,678	—	—	6,678
借 入 金	33,617,295	—	—	33,617,295
そ の 他 の 債 務 等	3,875,828	—	—	3,875,828
一般会計からの繰入に係る未 精算額	3,875,828	—	—	3,875,828
負 債 合 計	37,499,802	—	—	37,499,802
<資 産 ・ 負 債 差 額 の 部>				
資 産 ・ 負 債 差 額	△ 30,439,482	4,713	—	△ 30,434,769

2 勘定別の業務費用の明細

(単位：百万円)

	交付税及び譲 与税配付金勘 定	交通安全対策 特別交付金勘 定	相 殺 消 去	交付税及び譲 与税配付金特 別会計合計
地 方 交 付 税 交 付 金	17,193,551	—	—	17,193,551
地 方 特 例 交 付 金	383,165	—	—	383,165
地 方 譲 与 税 譲 与 金	2,069,189	—	—	2,069,189
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	—	70,633	—	70,633
委 託 費	194	—	—	194
支 出 金	—	515	—	515
庁 費 等	49	—	—	49
そ の 他 の 経 費	4	16	—	20
減 価 償 却 費	0	—	—	0
支 払 利 息	83,460	—	—	83,460
本 年 度 業 務 費 用 合 計	19,729,614	71,165	—	19,800,780

3 勘定別の資産・負債差額の増減の明細

(単位：百万円)

	交付税及び譲 与税配付金勘 定	交通安全対策 特別交付金勘 定	相 殺 消 去	交付税及び譲 与税配付金特 別会計合計
I 前年度末資産・負債差額	△ 29,906,271	5,515	—	△ 29,900,755
II 本年度業務費用合計	△ 19,729,614	△ 71,165	—	△ 19,800,780
III 財 源	19,196,403	70,362	—	19,266,766
1 自 己 収 入	3	70,362	—	70,365
交通反則者納金収入	—	70,346	—	70,346
そ の 他 の 財 源	3	16	—	19
2 目 的 税 等 収 入	2,058,107	—	—	2,058,107
租 税 収 入	2,058,107	—	—	2,058,107
3 他会計(勘定)からの受入	17,138,292	—	—	17,138,292
一般会計からの受入	17,138,292	—	—	17,138,292
IV 本年度末資産・負債差額	△ 30,439,482	4,713	—	△ 30,434,769

4 勘定別の区分別収支の明細

(単位：百万円)

	交付税及び譲 与税配付金勘 定	交通安全対策 特別交付金勘 定	相 殺 消 去	交付税及び譲 与税配付金特 別会計合計
I 業 務 収 支				
1 財 源				
一般会計からの受入	18,790,321	—	—	18,790,321
租 税 収 入	2,058,107	—	—	2,058,107
交通反則者納金収入	—	70,346	—	70,346
そ の 他 の 収 入	3	16	—	19
前年度剰余金受入	773,720	5,515	—	779,236
財 源 合 計	21,622,153	75,878	—	21,698,031
2 業 務 支 出				
(1) 業務支出(施設整備支出 を除く)				
地方交付税交付金	△ 17,193,551	—	—	△ 17,193,551
地方特例交付金	△ 383,165	—	—	△ 383,165
地方譲与税譲与金	△ 2,069,189	—	—	△ 2,069,189
交通安全対策特別交付金	—	△ 70,633	—	△ 70,633
委 託 費	△ 194	—	—	△ 194
支 出 金	—	△ 515	—	△ 515
庁 費 等 の 支 出	△ 49	—	—	△ 49
そ の 他 の 支 出	△ 4	△ 16	—	△ 20
業務支出(施設整備支出 を除く)合計	△ 19,646,153	△ 71,165	—	△ 19,717,319
業 務 支 出 合 計	△ 19,646,153	△ 71,165	—	△ 19,717,319
業 務 収 支	1,975,999	4,713	—	1,980,712
II 財 務 収 支				
借入による収入	33,617,295	—	—	33,617,295
借入金の返済による支出	△ 33,617,295	—	—	△ 33,617,295
利息の支払額	△ 85,964	—	—	△ 85,964
財 務 収 支	△ 85,964	—	—	△ 85,964
本 年 度 収 支	1,890,035	4,713	—	1,894,748
翌 年 度 歳 入 繰 入	1,890,035	4,713	—	1,894,748
本年度末現金・預金残高	1,890,035	4,713	—	1,894,748